

Natural Disasters



Earthquake

FIRE!



Tsunami



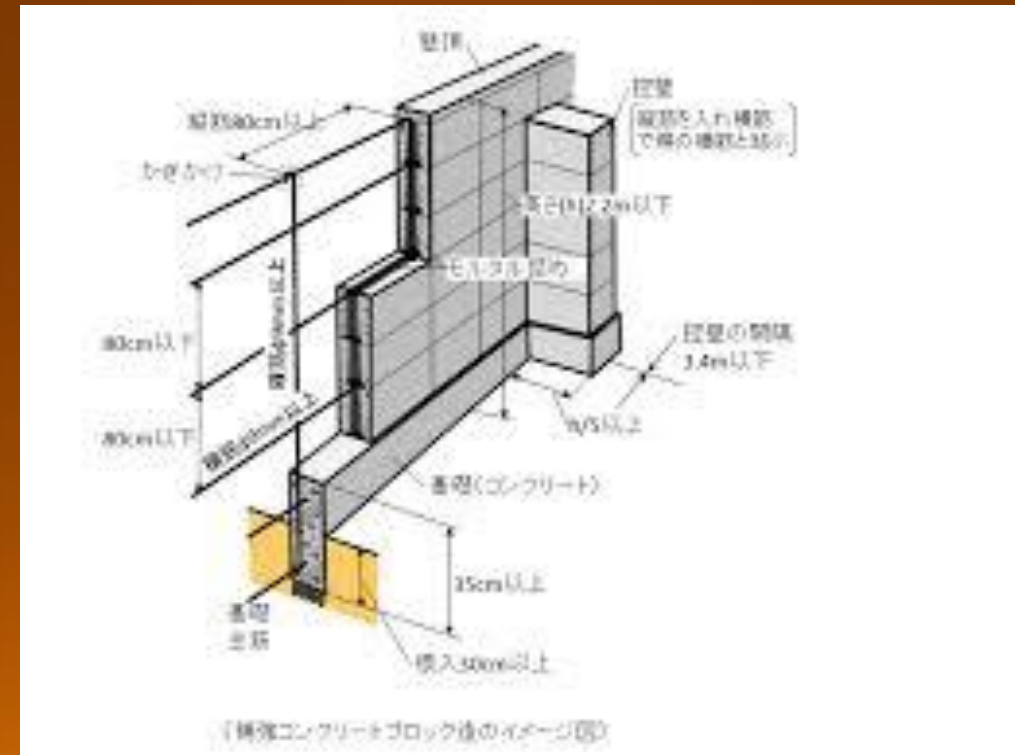


Flood disaster



(写真提供: ロイター
/アフロ)

Collapse of block walls → Dangerous places



Pilotie : Ground floor of building, car park.
Landslide → Dangerous places



Falling signboards

→ Dangerous places



Triage

Open Space → Recovery resources.



Emergency rice feeding
Rain-safe location, Temporary tent
→ Recovery resources



Refuge shelter gymnasium → Recovery resources



Distribution of relief supplies
Shelter, Open Space

Water supply

→ Recovery resources



Temporary housing



Great East Japan Earthquake (March 11, 2011)

Number of victims : 15799 people

Missing : 4053 people

Destroyed buildings : 117410 dwellings

Reconstruction
assistance



Toyoma district, Iwaki City

Reconstruction Council office → Pre-fab building.

It is small and residents cannot get together to talk.

Proposal to build a meeting place.



Collect donations.
Everyone works together to build a support center.



- Workshops for the construction of reconstruction houses.



Planning for reconstruction housing

いわき市災害公営住宅 への取組



東京都一航任期付職員(いわき市派遣)

Construction of temporary shops.
Organisation of various events.



Disaster prevention workshop
Pre-reconstruction town planning

Explanation by the overall facilitator.



Walking around town to find Dangerous places when disaster occurs and Recovery resources



Rain-free square → Recovery resources ?



Outdoor units of
air conditioners



Dangerous places ?



Old wooden houses



Dangerous places ?



Concrete-block wall
→
Dangerous places ?



Open space



Recovery
resources?





Open space



Recovery
resources?

Public park



Recovery
resources?



Return to venue.
Fill in the map,
discussing where
the dangerous place
and recovery resources
are.



親見係(他の方) えんきだ 井さ

知らずかきつけが
大事?
楽いで!

↓
不燃化のpointを
してあげるよ!

防火水槽は
開けたことか
☆倉庫もある 心配!

準工なんでも建つ。
敷浪え。
新築の建売/マンション
のミニクーラーとか
とんぼい
☆出た二台

子どもを通じて
参加してもらえと
いい!

陰い.T.I.

まち歩き区域図
A班

— 白金五・六丁目地区
■ 区境
● 町丁目
□ 町会区域

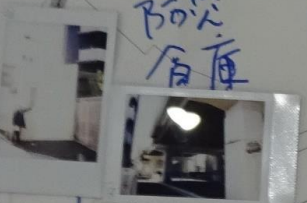
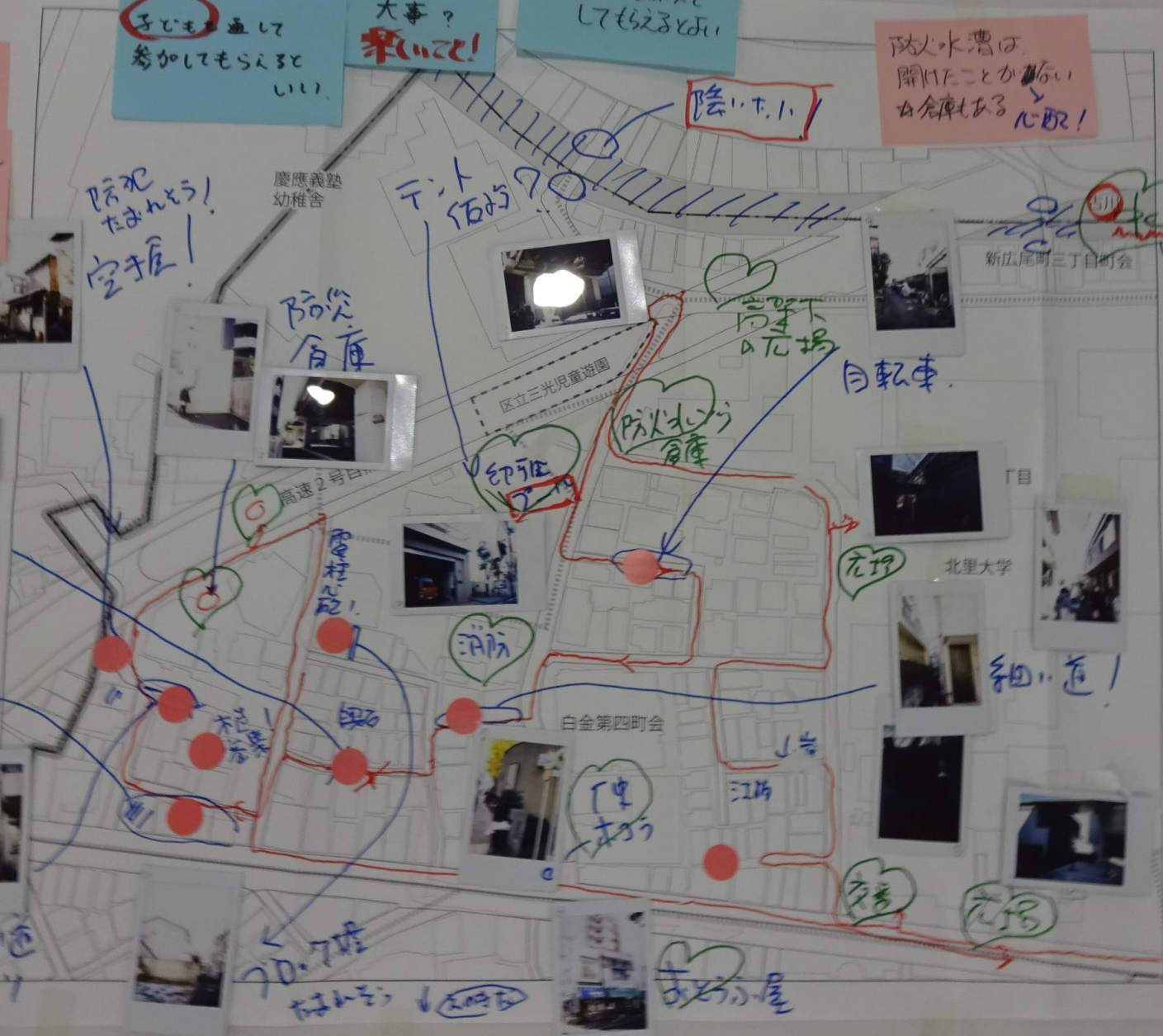
今とかが
いざいざ

何のぼぼ

①いざいざ
・何かいざいざ
・倉庫いざいざ
・道路つなげやんこを
考慮して
来い

防火倉庫の
新しいものを
いざいざいざいざ!

②アールの木を
使っていていざいざ!



木造
防火
倉庫

細道

70.7階
はらこ ↓ 区役所

防火倉庫

防火倉庫
防火水槽
防火倉庫
防火水槽

0 20 40m

Disaster prevention proposals, Ideas for reconstruction.

仮設のまちと暮らし サービス社

このまち 住み 暮らしを維持 するにどうするか? (併: 就業、生活課題の解決)

1 仮住まい 周辺、暮らしを維持 するにどうするか? (併: 就業、生活課題の解決)

2 仮住まい! 仮作業所は どうするか?

3 仮設のまちとして必要 なモノ・コト?

復興まちづくり工房

H300127

1 復興まちづくりの 目標

1 いまのまちの良さを生かす (2010年代、90年代、仮住居性...)

道路交際の改善: 歩行者優先

焼けたところは 住居をどうするか?

3

白金復興なんでもカフェ

高層ビルが 多い

1 白金5・6丁目らしさ、 復興で大事にしたいため

2 住まいの再建

健康つくり

3 その他 (併: 防災減災 ほかの事前準備)

4 今から取組むべきこと (併: 事前の連携、情報発信、住居の再建)

焼けたところ 住居をどうするか?

2-3年の 共同生活 実験を 始める

道路の改善

併せて 整備する 3 非被災地区の道路確保、 公園の配置、街並みの形成

まちのよさを生かして 復興

復興のすすめかた 商店

1 復興協議会の 構成は?

2 復興協議会の準備は、 誰がどこで始める?

3 復興協議会の 大事な仕事は?

目録

町会、役員、商店会、NPO

マンコン協賛 専業者 新入社員

Presenting and sharing



Summarised by the overall facilitator.



Summarise the outcomes of the workshop so that the content can be reviewed later. Those who could not attend can also understand.

白金五・六丁目地区

第2号

震災復興
まちづくり訓練

かわら版

平成30年1月

【発行】 港区 高輪地区総合支所 協働推進課
【問合せ先】 (事務局) まちづくり推進担当 電話：03-5421-7664

第2回訓練

まちを歩いて 復興の課題と目標を考えました！

「震災復興まちづくり訓練」は、通常の防災訓練とは異なり、大震災を想定した復興過程を模擬体験して、『被災したあと、どのように暮らしとまちを復興していくか』を地域のみなさんと区職員、専門家とともに考える訓練です。

平成29年12月9日(土)、第2回訓練*が行われました。地域の21名の方々が集まり、まちを歩いて、大震災に見舞われた場合の被災後の生活などもイメージしながら、復興の課題と目標を考えてみました。(裏面をご覧ください)



*行事のため欠席された奥三光町会のみなさんは、別途12月13日(水)に集まってまちを歩きました。

第3回訓練のご案内

テーマ 被災後の住まい・生活の確保や、
まちの復興方針づくりを体験しよう！

日時：平成30年1月27日(土) 9:30~12:30

場所：白金の丘学園ランチルーム

内容(予定)：

- 港区震災復興マニュアルの一般的な復興のすすめ方を紹介します。
- 復興に係るテーマを話し合うテーブルを「お店」に、会場を「お店」が並ぶ「商店街」に見立てます。いくつもの「お店」を廻って、白金5・6丁目のまちの復興のアイデアを出し合ひましょう！

第2回訓練の様子

ビデオ「幸せを運ぼう」

～阪神・淡路大震災後の生活の様子～



- ・まちを歩く前に、普通のまちがどう変わり、どのような生活の苦労があったのか、被災の様子や水の配給の様子、避難仮設住宅・兵庫県外に避難した方の生活の映像を見て、被災の生活を想像してみました。
- ・阪神・淡路大震災では、まちの復興の話し合いを進める際に、遠くに避難した方がなかなか関わられなかったり、意見くみ上げることが難しかったといった教訓を確認しました。

まち歩き・点検

- ・班に分かれて、役割を決めて、点検項目と概ねのルートを確認してからスタートしました。

★分担した役割

班長、副班長、カメラ係、記録係、発見係



A班

5丁目西側を歩きました！

この区域は、木造密集地域を含んでいます。危険を感じる場所として、狭い通り、袋小路、高くに取り付けられた室外機、空家、古いブロック塀、電柱等があげられました。

防災に役立つ資源としては、北里大学の校舎間の広場(炊き出しなどに使わせてもらえたら有難い)、慶應義塾幼稚舎のプールの水や防火水槽、防災倉庫、川、消防署、交番等があげられました。

議論になったのは高架下のスペースです。利用できそうだが、高速道路そのものが災害時に安全か心配という意見が出されました。また、次のような提案も出されました。

- ・災害時の水の利用：川べりに降りられるようにする。
- ・広場等の利用：地域と交番・北里大学、又は消防署・慶應義塾幼稚舎と連携を事前に話し合う。
- ・木造密集地域の改善：不燃化や建替え支援を行政に要請していく。

高架下の広場について、安全かどうかの議論→



←高く取り付けられた室外機



Division of roles in each group

- Leader:
- Sub Leader:
- Pointer:
- Camera:
- Record keeper(take note)
- Time keeper:

Let's switch on the way!

